



Sony Pictures Entertainment (Japan) Inc.

2009年3月4日

報道関係者各位

株式会社カプコン
株式会社ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

カプコン × ソニー・ピクチャーズ 共同製作
バイオハザードシリーズ初のフルCG長編作品
『バイオハザード ディジェネレーション』
全世界で出荷数量が150万枚を突破！

株式会社カプコン(大阪・中央区 代表取締役社長 辻本春弘、以下カプコン)と株式会社ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント(東京・港区 代表取締役 竹内成和、チャールズ・フォセッティ・ジュニア)は、両社が共同で製作したフルCG長編作品『バイオハザード ディジェネレーション』のDVD版、Blu-ray版およびUMD版(以下、製品版)の全世界での出荷数量が150万枚を達成しましたのでお知らせいたします。

『バイオハザード ディジェネレーション』は、家庭用ゲーム『バイオハザード』シリーズの世界を初めてフルCGによって描いた長編映像作品です。本作品は、2008年10月18日より全国3館にて2週間限定のデジタル上映で劇場公開され、制限された館数および公開期間にもかかわらず、全ての上映で満員御礼を記録するなど、大好評を博しました。

これに続き、製品版を2008年12月26日の日本を皮切りに、順次北米および欧州でも発売したところ、厳しい経済環境にもかかわらず、ファンの熱い支持を得て、異例の150万本のセールスを記録しました。また、Blu-ray版は、デジタル・エンターテインメント・グループ・ジャパンが主催する「第1回 DEG ジャパン・アワード / ブルーレイ大賞」において、「ベスト・インタラクティブティ賞」を受賞するなど機能面でも高い評価を得ております。

『バイオハザード』シリーズは、家庭用ゲームで1996年に初回作を発売以降、サバイバルホラーというジャンルを確立し、これまでに全世界で累計3,550万本以上を出荷するなど、多くのファンを魅了する有力コンテンツです。

カプコンはゲーム分野で『バイオハザード』を創造し、全世界的な大ヒットに導くとともに、それを基に米国ソニー・ピクチャーズ エンタテインメントが映画分野で実写版『バイオハザード』を全世界に配給するなど、コンテンツの多面展開で連携しております。今回の『バイオハザード ディジェネレーション』の成功に続き、カプコンおよびソニー・ピクチャーズは、今後も積極的な事業展開を行ってまいります。

【製品概要】

1. 製品名	『バイオハザード ディジェネレーション』
2. スタッフ	(1) 監督 神谷誠：『日本沈没』『L Change the WorLd』（特撮監督） (2) 脚本 菅正太郎：『攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX』 『CASSHERN』 (3) 制作 デジタル・フロンティア：『アップルシード』『エクスマキナ』 (4) プロデューサー 小林裕幸（カプコン）：『バイオハザード4』 『デビル メイ クライ 4』
3. 収録内容 (DVD版)	<本編> 96分/カラー/ドルビーデジタル5.1ch サラウンド/字幕(日本語 英語) <映像特典> (1)メイキング：The Generation of DEGENERATION (2)キャラクター・プロフィール (3)"レオン"なりきりインタビュー (4)ギャグ映像集(4種) (5)ゲーム「バイオハザード5」特別映像 (6)オリジナル劇場予告編集
4. 発売日	2008年12月26日
5. 価格	(1)DVD版 4,980円(税込) (2)Blu-ray版 5,980円(税込) (3)UMD版 3,990円(税込) (4)フィギュア付 Blu-ray BOX 12,800円(税込)



©2008 カプコン/バイオハザード CG 製作委員会

biohazard
DEGENERATION
バイオハザード ディジェネレーション

<本件に関するお問合せ先>

株式会社 カプコン 広報・IR 室
〒540-0037 大阪府大阪市中央区内平野町三丁目1番3号
<http://www.capcom.co.jp> TEL:06-6920-3623 FAX:06-6920-5108

株式会社 ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント コーポレート広報部
〒105-8415 東京都港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス2F
<http://sonypictures.jp> TEL:03-6721-2711 FAX:03-6721-2500